

## 寺内町コース

消費カロリー  
約223kcal

【カロリーは体重60kgの人  
を目安に計算しています。】



JR御坊駅から西御坊駅まで2.7kmをのんびり走る日本有数のミニ鉄道「紀州鉄道」に乗り西御坊駅で下車。御坊市の名前の由来にもなった御坊様（日高別院）をはじめ、江戸時代から明治・大正・昭和の建物が残るレトロな街なみを満喫するコース。

**1 紀州鉄道** (起点・西御坊駅)  
紀州鉄道の歴史は、昭和3年12月に御坊臨港鉄道株式会社が創立され、昭和6年6月から御坊駅・紀伊御坊間(1.74km)の運転が開始された。その後、昭和9年8月に日高川駅までの3.4kmが開通するなど、一時は人だけではなく貨物の搬送も行われ、地域の公共交通機関として親しまれてきました。現在は、JR御坊駅と西御坊駅間の2.7kmを「日本一短いローカル私鉄」として、交通手段だけではなく、御坊市の観光資源の一つとなっています。



**2 旧御坊裁判所**  
レンガ塀(爆撃を受けたが、塀の一部が残った)。

**3 小竹八幡神社**  
紀州初代藩主徳川頼宣が、宿泊した別館園御殿をもらいうけ江戸時代に元宮から遷宮した。小竹大神、心神天皇、神功皇后が祭神。



**4 伊勢屋**  
哲人政治家田淵豊吉の生家。

**5 堀河屋野村**  
江戸時代の木造平屋造りの建物が残り、昔ながらの伝統で造られた醤油、徑山寺味噌は有名。



**6 沢見のアンコ屋**  
奥の工場には大豆を蒸した大きなカマドが残っている。

**7 和泉屋**  
江戸時代に廻船業で財をなす。

**8 笹野家**  
近代和風の立派な建物。

**9 岩崎家**  
異国情緒が漂うレンガ塀。

**10 オダレと千木板が映える民家**

**11 茶免の地藏**  
百日咳、カンムシ、寝小便に効果あり。

**12 旧町内で最古の民家**

**13 堀河屋林業**

**14 岸野酒造本家**

**15 川瀬家(志賀屋)**

**16 日高別院**  
県内で2番目のイチョウの大木がある。11月後半からはじまる紅葉は美しい。本堂を中心に鐘樓、鼓楼、門が立ち並び真宗寺院としては紀南最大の規模をもつ。現本堂は、文政8年(1825)に建立された。

**17 中川本家(外川屋)**

**18 旧地方木材共同組合**  
戦後一時華岡青州の孫がこの事務所を使い、医院を構えた。

**19 小竹岩楠の旧邸**  
電力業と林業で財をなし、南紀白浜温泉の開発者として名をはせる。屋敷の一面に岩楠の記念像が建てられている。

**20 津村のパン屋**  
戦前からパン工房が残る。パンの生地は硬く昔風のつくりそのもの。

**21 中松金物店**  
店内の床下にコンクリート製の防空壕が残る。昔からの日常雑貨が棚に置かれレトロの宝庫。

**22 正宗屋元酒店**  
昭和3年に建てられた鉄筋コンクリートの建物。床には亀甲形の目地が入り、柱や天井にはすばらしい漆喰の装飾が残る。

**23 林元米穀店**

**24 古川サイクル**  
トガ普請の2階には天井板・壁をコルクで仕上げ、造付の家具を備えたみごとな洋風の応接室がもうけられている。

**25 上野山神具店**  
昭和10年に完成した木造2階建ての建物。1・2階を1本の柱で建てるトガ普請の建物は見ごたえがある。ショーウィンドウのごまめな細工も忘れずに。

**26 山幾商店(元家具屋)**  
建ちが低く、屋根を2重に重ねた2階切妻型造本瓦葺きで明治頃の建物。三代目山本幸太郎が作った張り子の獅子頭や天狗、鬼、翁面が展示されており、事前に申し込みば建物を見学することができる。(NPO法人サノヲまで) (090-7115-4599)

**27 きした**

**28 菌徹薬局**  
庇下の欄間に大学目薬、命の母など珍しい木製の看板がある。江戸時代の平屋本瓦葺きの建物。内部は薬棚や木製ガラスケースが整然と並び戦前のレトロな薬局を見ることができる。

**29 野村家**  
玄関から見る中庭の風景は、自然の青さに加えて涼感を呼ぶ。

**30 有田屋**  
うだつ風に工夫されたサイン看板やショーウィンドウが伝統的な和風建築にマッチしたお店。昔のベニヤ板で内装した店内は大正頃の雰囲気がよく残る。

**31 中川分家**  
伝統的な和様建築から抜け出した昭和初期に建築された優れた邸宅である。重層的に重ねられた屋根の意匠に近代和風のいびきが漂う。

**32 林砂糖店**

**33 カラス天狗尊像館**  
平安時代に白蔵上人が大峰山の洞窟で修行中、光り輝く谷で見つけたとされるカラス天狗の尊像や由来を記した巻物などを展示。江戸から明治時代

頃に山伏が背負って各地を巡り、その尊さやご利益を説いて回ったと言われる。今のところ現存するのはこのカラス天狗の尊像のみである。(見学は羽野清貴氏まで) (090-3260-5514)

**34 岩国屋書店**  
蔵から明治28年の棟札が発見されている。

**35 こまため元化粧品店**  
明治30年の建物。東西に漆喰でつくられた鷲雄雌の装飾がみられる。新宮の左官職人が創り上げたものと言われている。

**36 天性寺**  
江戸時代からつづく浄土真宗の寺院。境内には幹まわり3mのイチョウの大木のほか、谷辺橘南の詩碑がある。

**37 旧山本好一郎の洋館**  
昭和6年詩人野口雨情らと親交のあった山本好一氏が建てた洋館。ここで一時原勝四郎がデッサンに励んだという。南に大きな庭園を配し「となりのトトロ」でサツキとメイが住んでいた家の雰囲気も漂う。

**38 元日の出紡績のレンガ塀**



**39 紀州街道**  
江戸時代の熊野参詣道

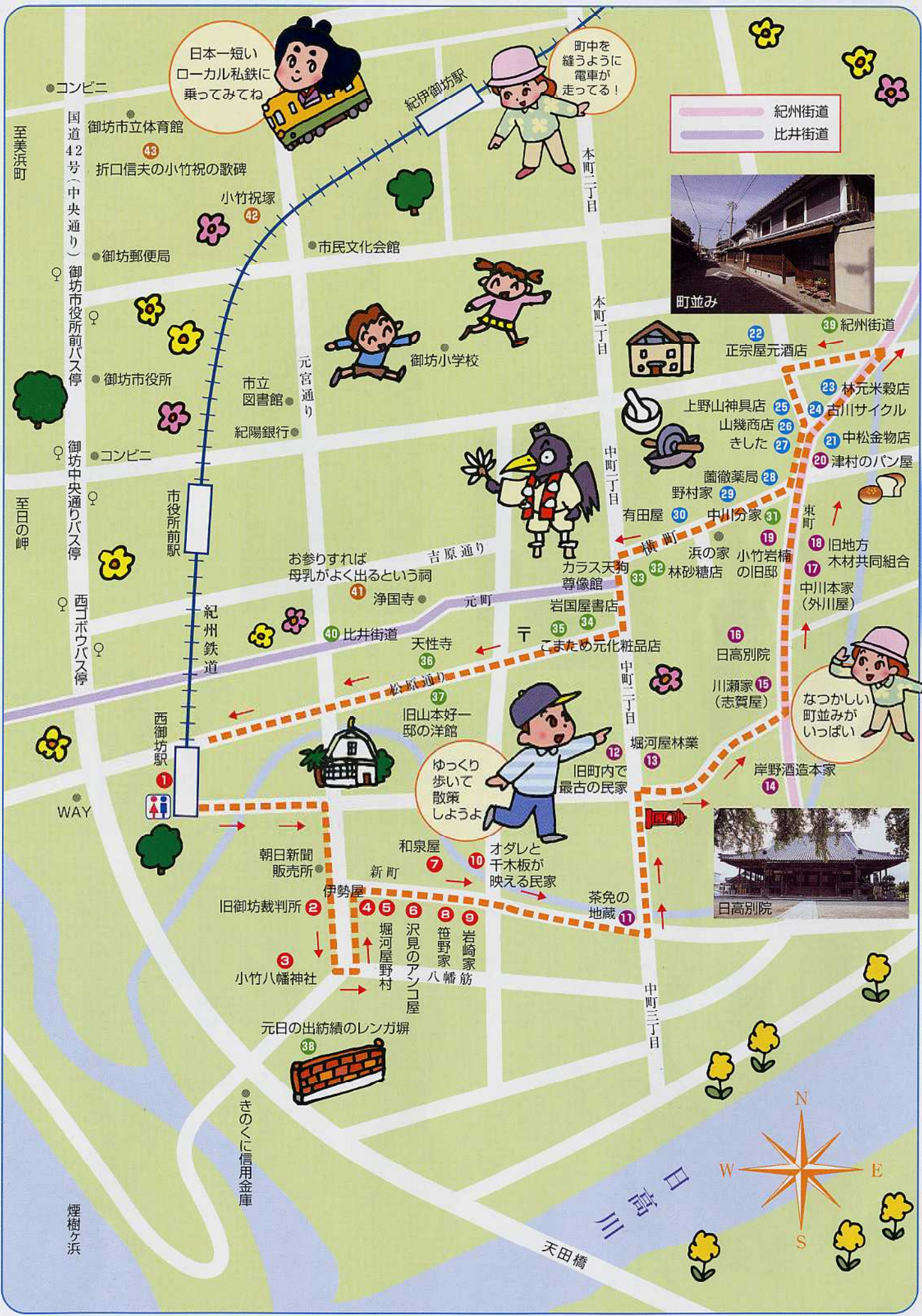
**40 比井街道**

**41 お参りすれば母乳がよく出るという祠**

**42 小竹祝塚**  
神功皇后伝承にみえる「親しかった同性の小竹祝と天野祝が同じ場所に埋められたため、昼夜の区別がなくなり、それを聞いた皇后が墓をあばき別々にすると再び昼は明るくなったという」小竹祝塚。

**43 折口信夫の小竹祝の歌碑**





日本一短い  
ローカル私鉄に  
乗ってみてね

町中を  
縫うように  
電車が  
走ってる!

紀州街道  
比井街道



町並み

なつかしい  
町並みが  
いっぱい

ゆっくり  
歩いて  
散策  
しようよ



日高別院

寺内町コース

